



## イーソリューションズ株式会社

### 会社説明

社会課題をビジネスで解決する「事業プロデュース」を通じて、社会に持続可能な新しい価値を創造し、未来をデザインするプロフェッショナルファームです。

#### 「事業プロデュース」の3つの軸

- **社会課題**

今ある環境を当たり前と思わず、持続可能な社会のために、私たち自信で「社会課題」の解決に取り組むべきだと考えています。

- **未来デザイン**

自らの課題解決だけを目標とせず、その先の未来をデザインし、未来に繋がる「レガシー」を創出することが重要であると考えています。

「レガシー」を残していくことで、社会の持続性に貢献できると考えています。

- **持続可能**

ビジネスとして成り立たなければ、継続して課題解決にとりくんでいくことは困難です。

「持続可能」なビジネスをデザインすることで、社会課題の解決を図ります。

#### 【プロジェクト】

##### 社会課題別

- SDGs・ESG

- 先進技術/先進ビジネスモデル

- 再生医療・細胞治療

- 食の安心・安全

- ライフスタイル/働き方改革

- 脳卒中

- 食品ロス

- エネルギーマネジメントの効率化

- がん

- 復興支援

- エネルギーミックス/新エネルギー

- 感染症

- 地方創生/スマートシティ

- 地球温暖化/脱炭素

- 高齢化社会

- 防災・減災

- サイバー犯罪増加

- うつ病

##### 支援範囲別

- 始業戦略の策定

- 技術戦略の策定

- ブランド/マーケティングの戦略策定

- 営業戦略

- 事業体企画

- 実証実験支援

- 実行支援

- コンソーシアムの運営

- 事業運営

- 国民啓発運動

- 政府/自治体等への提言

- ビジネスマネジメント分析

##### <代表的事業プロデュース事例>

- 「チーム・マイナス6%」

「クールビズ」に代表される、CO<sub>2</sub>削減を目的とした国民運動を企画・運営。

開始5年間で約35,000社の企業が参加し、個人としても334万人が参加するなど、歴史的な国民運動に発展した。

- スマートシティ・プロジェクト

日本企業のスマートシティ技術の海外輸出促進のため、27のリーディング企業とコンソーシアムである「スマートシティ・プロジェクト」を立ち上げ、事業を推進した。

- Fukushimaさくらプロジェクト

東日本大震災からの復興機運の風化防止を目的に、復興のシンボルである「はるか」桜の全国への植樹、および福島県内でのイベントによる情報発信を実施。

#### 【事業部紹介】

- **ソーシャルデザイン事業部**  
電力、鉄道、スマートシティなどの社会インフラの分野で、持続可能な社会実現に貢献しています。
- **ソーシャルイノベーション事業部**  
地域社会における課題解決・地方創生に向けて、自治体、地元産業界、大学、そしてグローバル企業の連携をプロデュースしています。
- **ライフサイエンス事業部**  
ライフサイエンス/ヘルスケア領域での事業プロデュースや、世界初となる脳梗塞治療の再生医療ベンチャーの運営に取り組んでいます。
- **ライフデザイン事業部**  
個人の生活の中のある社会問題に着目し、生活に新しい価値を与える新サービスの開発を行っています。

#### 会社概要

##### 本社所在地

日本

##### 事業内容

経営コンサルティング

##### 代表取締役

佐々木 経世

##### 設立年

1999年1月11日

##### 資本金

5,000万円(資本準備金5,000万円)

##### 従業員数

11 - 50人

##### URL

<http://www.e-solutions.co.jp>

#### オフィス情報

##### メインオフィス

〒1056017

東京都 港区 虎ノ門4-3-1

城山トラストタワー17階